YANO CLINIC

SPRING / SUMMER -2008-

vol, 4

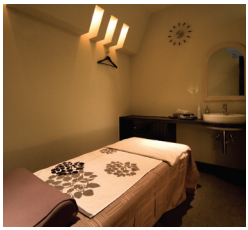
NEWS LETTER

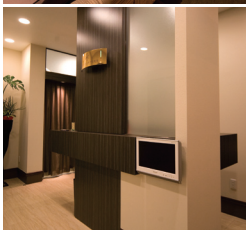
いま、やのクリニックでは…

患者様の待ち時間を短縮するため、特に混雑する金曜日午前と、土曜日は、医師２人体制で診察しております。金曜日は田崎典子医師、土曜日は甲斐裕美子医師が、院長とともに診察を行っています。両医師ともに、阪大関連の総合病院で皮膚科医としてのトレーニングを十分に受けており、あらゆる年齢層の患者様の悩みにお応えできる実力をもっております。ともに子育てに奮闘中のママたちでもあります。女性患者様も、気軽に何でもご相談ください。今後、医師２人体制の曜日を、さらに増やしていく予定です。

AESTHETIC SALON OPEN!

春です。
今こそお肌に磨きをかけるとき





　くすみが気になる、小じわが増えた、毛穴の開きも嫌、張りもなくなってきたし、しみもいっぱい！ 春からの就職、進学に向けて、ニキビをきれいにしておきたい!!…と、女性のお肌の悩みは尽きません。そんな悩みに、やのクリニックでは女性医師の診察の上、オリジナルコスメや、病院にしかできないスキンケアメニューを提案いたします。

　2008年2月より、当診療ビル4Fに、やのクリニック・プロデュースのエステサロンを増設いたしました。間接照明を使用し、少し明るさをおさえたサロン内は、アジアンリゾートをイメージした作りで、癒しの空間を提供しております。

※4Fエステサロンでの施術は、完全予約制となっております。

気になるギモンにお応えします。

ホクロってとれるの？

　どうやってとるの？ とるときは痛くないの？…と、ホクロを気にする方は少なくありません。やのクリニックでは、直径5mmまでのホクロなら炭酸ガスレーザーを用いて手術をしております。当日から洗顔、お化粧も可能です。肌色のテープを貼って約1週間お過ごし下さい。しばらく赤みが残りますが半年前後でめだたなくなります。予約も不要ではじめての患者様も、その場ですぐ施術が受けられます。ただしサイズが大きい場合や、悪性が疑われるホクロは医師と相談の上、切除手術を予約していただく場合もございます。

形成外科Dr.に聞きました！

『歳をとると、まぶたが下がってきました…』

がんけんかすいしょう

眼瞼下垂症

まぶたを上げる筋肉（眼瞼挙筋）の機能が弱くなることによって、まぶたが下がって目が開けにくくなる状態を言います。

◎先天性眼瞼下垂

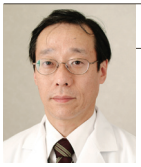
生まれたときから眼瞼挙筋機能が悪く、放置すると視力低下の原因となるので、幼児期での手術が必要です。

◎後天性眼瞼下垂

年齢を重ねるにつれ、眼瞼挙筋とまぶた（瞼板）をつなぐ「挙筋腱膜」と呼ばれるしっかりした膜が薄く伸びてしまうために生じます。しかし、最近ではコンタクトレンズの長期使用や、花粉症などで目をこする刺激を与え続けるといったことが原因で、若い方の眼瞼下垂も増加しております。また、眼瞼挙筋の機能は正常に働いていても、加齢によりまぶたの皮膚がたるんできて、見かけの上で眼瞼下垂の症状を呈している方も高齢者では多く見受けられます。

こういった眼瞼下垂の患者さんは、視界がさえぎられて上方や外側が見えにくく、無意識ながら努力してまぶたを持ち上げるため、交感神経が刺激されて頭痛や肩こり、不眠を生じることがあります。また、額にしわを寄せて眉毛を上げたり、あごを上げて物を見ようとするため、肩こり・頭痛・めまい・吐き気といった不定愁訴を生じることもあります。

このような眼瞼下垂に対し、わたしたち形成外科医は、局所麻酔による日帰り手術を行います。手術によって、挙筋や瞼板から外れた腱膜を再び良い位置に付け直したり、挙筋を短縮したり、余剰の皮膚を切除したりします。手術は片眼につき40分程度かかり、6日前後で抜糸をします。ただし、術後2～3週間まぶたが腫れたり、皮下出血により目の周囲が青黒くなったりしますので、大事なイベントが控えていないときに手術を受けて下さい。費用は保険が適用され、3割負担の患者さんで片眼につき￥25,000程度です。



今回お話を伺ったDr.は…

形成外科教授

大阪大学医学部／細川 亙　先生

眼瞼下垂の手術は
やのクリニックにて
細川教授が行っております。
（完全予約制）

院長あいさつ

院長
矢野 登志恵

やのクリニックがOPENして、今年で5年を迎えました。その間、たくさんの患者様にご来院いただき、症例の中から勉強させていただくことが多々ございました。私たち医師は決して万能ではありませんから、どんな病気でも治せるというわけではありません。患者様との関わりの中から、あれが原因では？こんな治療はできないか、ここを工夫すればもっとよくなるのでは…と、試行錯誤をしていきます。その基本には、患者様との信頼関係が不可欠です。短い診察時間の中で信頼関係を築くには、相手の求めるもの、相手の気持ちを知ろうとする誠意が一番大切と思っております。

5年というひとつの節目を迎えて、気持ちを新たに、日々の診察を頑張ってまいります！

YANO CLINIC
TOTAL SKIN CARE

やのクリニック

◎診療時間／休診（木曜全日・土曜午後・日曜祝日）

	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:30~12:30	●	●	●	／	●	●	／
午後 16:00~19:00	●	●	●	／	●	／	／

〒565-0862　吹田市津雲台5丁目19-18 千里つくも医療ビル3F
TEL 06-6831-1241（ヒフヨイ）　http://yanoclinic.jp